

令和7年度長久手市行政評価票（A票：事業評価票）					対象年度		令和6年度		
事業番号	133	事業名	街路樹市民管理事業 (中事業名) 街路樹市民管理事業		担当課		みどりの推進課		
					予算区分（款-項-目-中事業）		7-1-1-3 街路樹市民管理事業		
					決算書ページ		175	~ 175 一般	
I 基本情報	総合計画	基本目標	6	あえて歩いてみたくなるまち					
		政策	2	暮らして心地よい生活環境の形成					
		施策	(3)	良好な住環境の形成					
	その他	開始年度	令和2年度						
		終了予定年度	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 未定	市民・民間事業者との連携協働の可能性		両者と協働可		
		根拠法令等	無し						
		関連計画	無し						
	事業の概要・目的	①事業概要 (どんな取組を行うのか)		②活動指標 (取組の進捗をはかるもの。 また、それがどうなるのか)		③中間成果 (①【対象】がどのような 状態に変わるのか)			
		【対象】 <input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> その他 対象の数： 60,000人		【アクションプラン指標】 街路樹アダプト制度登録者数 (件) 【その他の指標】		アダプト制度へ参加する人が増加することで、街路樹に対し愛着を持っていたくとともに、良好な都市景観が保たれていると思っている市民が増加する (成果指標名) 良好な都市景観がつけられていると思っている市民の割合		④最終成果 (大事業の将来像)	
		アダプト制度を活用し、街路樹の清掃、除草、水やり及び損傷等の情報提供について、市民の力を借り、適正な管理を行います。						大 事 業 共 通	
						市民の街路樹への愛着の形成、街路樹管理の質の向上。			

Ⅱ 活動状況（アウトプットの詳細）	活動指標	活動指標名		単位	基準値（2023年） 目標値（2028年） ※AP指標のみ		区分	R6(2024) 年度	R7(2025) 年度	R8(2026) 年度	R9(2027) 年度	R10(2028) 年度	
		1	【アクションプラン指標】 街路樹アダプト制度登録者数（件）	件	基準値	12	目標値	15	18	20	22	24	
					目標値	24	実績	15					
		2			基準値		目標値						
					目標値		実績						
		3			基準値		目標値						
					目標値		実績						
		4			基準値		目標値						
					目標値		実績						
	エピソード	事業開始の背景	令和元年度に土木課から事業移管後、課題を抽出して、市民が参加しやすいことを意識した制度にして試行。令和4年7月から上級者制度及び初級者制度を設け、ハードルを下げた本格運用を開始した。ホームページや広報にて周知を行い、登録者数の増加に努めている。										
		各年度の実績、改善したこと。目標が達成できなかった場合はその理由											
		R 6	令和6年度は図書館通り沿いの店舗等に直接PRを行い、登録者の増加を図った。また、登録団体をPRするための看板を現地に設置した。				R 7						
		R 8					R 9						

Ⅲ 事業の成果・課題分析（アウトカムの詳細）	成果指標（CHECK）	成果指標名（中間成果をはかるもの）		単位	成果指標の推移と目標										
		良好な都市景観がつけられていると思っている市民の割合		%	28 年度		4 年度		【現状】	－	年度		8 年度		年度
					44.2		41.5		－		60.0				
		成果達成状況						指標目標値の根拠							
		D	A. 想定より良い B. 想定どおり C. どちらともいえない D. 想定を下回っている						第6次長久手市総合計画の基本目標6「あえて歩いてみたくなるまち」の成果指標及び数値を準用						
	評価の理由、分析														
	成果指標の数値としては減少している。今後も継続して登録者数を増やす必要があると考える。														
	加える変化（ACTION）	今後の方向性		今後の方向性の理由											
		B	A. 拡充 B. 現状維持 C. 縮小 D. 廃止		引き続き幹線道路沿線の店舗について声掛けを行い、登録者を増やしていく										
		改善ポイント													
（成果指標を踏まえ、総合計画基本目標達成のため、必要性、有効性、効率性、公平性、歳入確保の観点等から見直しの余地のある取組を記入）															
見直しの余地のある取組名		見直しの方向性	理由及び具体的な見直しの内容								見直し可能年度				
1	登録団体のPR看板の設置	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止	令和6年度までは市で自前で看板を作成しPR看板を設置していた。令和7年度は消耗品で看板作成の予算を確保したため、看板設置を推奨していく。								R 8				
2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止													
3		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止													

IV 費用	令和8年度予算の方向性（PLAN）	R8年度の費用（R7年度比）		3 年間の 推移	(単位：千円)	R5(2023)年度		R6(2024)年度		R7(2025)年度	
		B	A. 拡充 B. 現状維持		事業費	予算	決算	予算	決算	予算	
			C. 縮小 D. 廃止			10	0	10	9	71	
		理由			特定財源	合計額	0	0	0	0	0
		従来とおり事業を継続させるため				(内 国費)	0	0	0	0	0
						(内 県費)	0	0	0	0	0
						(内 諸収入)	0	0	0	0	0
						(内 その他)	0	0	0	0	0
					一般財源	10	0	10	9	71	
		積算額			R7年度予算の内訳 ＜細々節名、 予算額、（R6年度予算額）＞						
		消耗品費 71千円（10千円）									